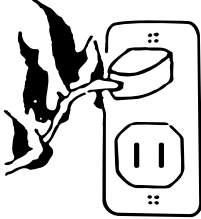
住宅用強化液消火器取扱説明書

この度は弊社の住宅用消火器をお買いあげいただきまことにありがとうございました。
設置の前にこの取扱説明書と消火器の銘板をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。

1. 安全にご使用いただくために

- ここに示した注意事項は消火器を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- この取扱説明書では、危害や損害の大きさ等から特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について、「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。

⚠危険：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うかまたは防災機能に致命的な悪影響を及ぼすことが想定される場合。
⚠警告：取扱いを誤った場合、使用者が重傷や傷害を負うかまたは防災機能の一部に重大な悪影響を及ぼすことが想定される場合。
⚠注意：取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うかまたは防災機能に悪影響を及ぼす可能性がある場合、および防災機能を長期にわたって有効に活用する上で、ぜひ守ってほしい事項。

2. 適応火災

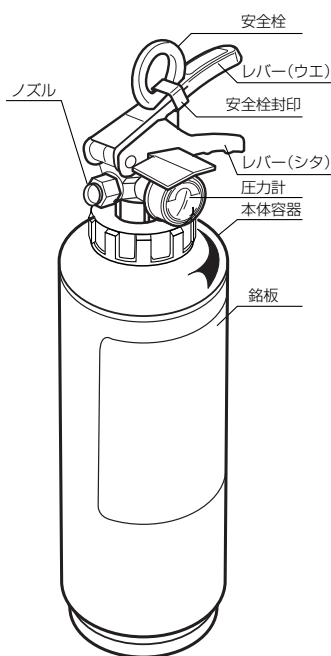
この消火器は、住宅用消火器です。下に図示する火災に有効です。

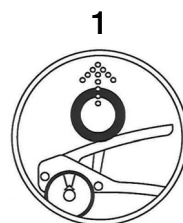
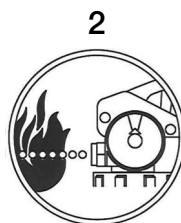
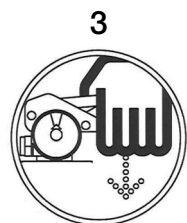
木材・紙・繊維などが燃える火災。	大豆油などが燃える火災。	石油ストーブの灯油の引火によって燃える火災。	電気設備ショートなどによる火災。

3.　取扱い上の注意

消火器は圧力容器です。使い方を誤ると大変危険ですので、本取扱説明書をよく読んで正しく理解してお使いください。

⚠危険	本体容器の破裂などにより、使用者が死亡または重傷を負う恐れがあります。著しい錆、傷、変形およびキャップのゆるみのあるものは使用しないでください。
⚠警告	人に向かって放射しないでください。万一消火薬剤が眼や口に入ったり、皮膚に付着した時は、すみやかに水洗いしてください。また眼の痛み、充血その他異常を感じた時は医師の診察を受けてください。強化液消火薬剤はアルカリ性が強いので注意してください。
	消火器は絶対に火中に投げこまないでください。消火器が破裂するなど大変危険です。
	消火器は圧力容器です。強い衝撃を与えないでください。
	消火器を消火以外の目的で使用したり、ネジ部をゆるめたり分解しないでください。
	腐食しやすい場所、湿気の多い場所、潮風や風雨にさらされる場所には設置しないでください。
	濡れた床や地面に、直接置かないでください。
	使用温度範囲を超える場所に設置しないでください。
⚠注意	ためし放射はしないでください。イザというときに使用できなくなります。（本消火器は途中で放射を止めることができますが、時間と共に内部圧力が下がり放射できなくなります。）
	リサイクルシールをむやみに汚したり、破いたりしないでください。また、リサイクルシールの上に他のシールを貼らないでください。バーコード部分が読み取れなくなり、リサイクルできなくなる場合があります。
	異常が認められた場合は、販売店または弊社にご相談ください。
	この消火器の使用期限は消火器の銘板に記載されています。住宅用消火器は消火薬剤の再充てんができませんので新しいものとお取替えください。
	消火器の持ち運びは、必ず「レバー（シタ）」を持ってください。
	6か月ごとに別記に示す点検要領に従い、点検を実施してください。

4.　各部の名称

5.　使用方法

消火器の銘板に記載された使用方法に従ってください。

安全栓を引き抜く　ノズルを火元にむける　レバーを強く握る

ご使用する時の注意

⚠注意	安全栓を抜くときは、レバーを握らないでください。
	レバーを握るときは手を挟まないように注意してください。
	放射の途中でレバーを離すと放射が止まります。
	消火器はなるべく垂直に保持して消火作業を行ってください。傾きが大きくなると正常に放射できません。

6. 消火方法

- 消火開始時には、少なくとも火元より2m程はなれた位置より放射し、炎がおさまるにつれ接近してください。
- 普通火災・電気火災は直接燃焼物に放射して消火します。
- 特に天ぷら油火災の場合、放射の勢いによる油の飛散に注意してください。鍋の内側の壁面をねらって消火薬剤を鍋へ入れるようにして消火します。

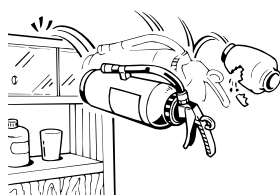
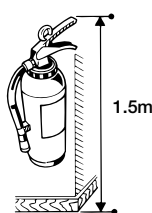
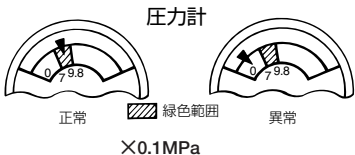
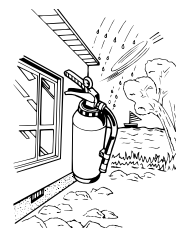
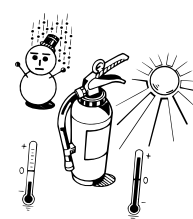
消火に際しての注意

⚠警告	避難経路を確保しながら消火してください。
	火災は煙、熱気、有毒ガスなどが発生します。十分に注意して消火作業をしてください。
	天ぷら油火災の消火は鍋から近いと油が飛び散り、火傷の恐れがあります。火元から2m以内に近づかないように放射し、全量を放出してください。一度消えてもまた火がつく場合があります。
	ガス栓は、消火後すぐに閉めてください。
⚠注意	火に近づきすぎないように注意してください。
	適応火災は、銘板の表示マークと「取扱説明書」で確認してください。
	消火器は初期消火の器具です。火災の大きさ、消火の時期、適応火災の違いなどにより消火できない場合があります。
	無理な消火作業を続けることによって火災の拡大を引き起こさないように、周囲の人に声をかけ、応援を求めるよう心がけてください。
	電気設備などの火災では、可能な限り電流を遮断してから消火作業を行ってください。通電状態ですとショートし炎の拡大、機器の損傷の恐れや、通電物から流れ出た薬剤に触れ感電することもあります。
	一度消火しても、火種が残ったり燃焼物が高温のときは再燃します。必ず全量を放射してください。

消火後の注意

⚠注意	強化液消火薬剤はアルカリ性が強いので注意してください。
	消火薬剤および消火薬剤のかかった食物は絶対に口にしないでください。
	ガスや電気の関連した火災では、消火後必ずガスの元栓を閉めたり、電源を切ってください。
	飛散した消火薬剤のかかった器物をそのまま放置すると器物の汚損、腐食、絶縁不良、感電などをおこすことがありますので、すみやかに水で良く洗い流しきれいに拭き取ってください。特に電気機器は、絶縁していることを確認した後で通電してください。
	消火薬剤が皮膚や衣類に付着した時は、すみやかに水洗いしてください。
	一度放射したものは再使用できません。また薬剤の詰めかえもできませんので廃棄してください。
	廃棄の際は、専門業者または別記（株）消火器リサイクル推進センターにお問合わせください。

7. 設置の方法

- ふだん目につきやすい場所で床面から高さが1.5m以下の場所に設置してください。
- 通行や避難に支障なく、使用の際、容易に持ち出せる場所に設置してください。
- 地震、振動などで消火器が転倒や落下しない場所に設置してください。
- 上から物が落ちて損傷を受けやすい場所へは設置しないでください。
- 常に水が床に飛散する場所では、設置台（オプション）などを使用して床から離してください。

- 消火器に表示されている使用温度範囲内の場所に設置してください。（表示範囲外の温度になりますと満足な性能を発揮できません）
- 直射日光のあたる場所、湿気の多い場所、潮風・風雨にさらされる場所、腐食性ガスの発生する場所では格納箱（オプション）に収納するなどの防護策を施してください。
- ガスコンロ、ストーブなど発熱器具の近くに設置しないでください。
- 本消火器は住宅用です。住宅以外で設置義務のある場所に設置することはできません。

8. 点検のお願い

●消火器をいつまでも確実にご使用頂くために、ご家庭でも半年に1回は、注意事項を守り下記の点検を実施してください。

点検箇所	点検要領
圧力計	圧力計 正常 異常 緑色範囲 ×0.1MPa 指針が緑色の範囲内にあること。圧力が低下していると放射できません。
安全栓	取り付けが正しく変形のないこと。はずれているものは使用された恐れがあります。
安全栓封印	破れ、剥離のあるものはすでに使用された恐れがあります。
ノズル	割れ、亀裂または内部に異物がないこと。異物はノズルを損傷しないように取り除いてください。
外観	本体容器、レバー（ウエ、シタ）、などに変形、亀裂、著しい腐食などのないこと。異常のあるものは満足な性能、機能を発揮できませんし、特に本体容器の異常は破裂事故を招く恐れがあります。

点検する時の注意事項

⚠危険	消火器のネジ部をゆるめたり、分解したりしないでください。
⚠注意	消火器の銘板に記載した、使用期限の終了年を過ぎたもの、または点検で異常な点が発見されたものは、新しい消火器とお取替えください。（販売店または弊社にご相談ください）。
	消火器は、ほこりや湿気を嫌います。乾いたやわらかい布などで、きれいに清掃してください。水洗いしたり、有機溶剤（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）、中性洗剤などは使用しないでください。

9. 消火器の廃棄

本製品（リサイクルシールが貼付されたものに限る）は廃消火器リサイクルシステムの対象品目です。廃消火器リサイクルシステムは、廃消火器をリサイクル施設を介し再利用するためのシステムです。使用期限の終了年（消火器の銘板に表示）を超えるなど、消火器が不要となった場合は事前に電話にて連絡し、指定引取場所又は特定窓口にお持ち込みください。所在地および連絡先は、（株）消火器リサイクル推進センター（TEL：03-5829-6773　URL：http://www.ferpc.jp/）でご確認できます。

本システムを利用する際の費用はご購入時の製品価格に含まれます。ただし、本製品を指定引取場所、特定窓口へ送る際の送料などは別途料金が必要です。

本システムのご利用義務はありませんが、消火器の廃棄を円滑かつ効率的に行うため、本システムのご利用を推奨いたします。

この消火器は当社の回収システムで回収されリサイクルされます。
消火器についての、お問い合わせ、ご相談は弊社販売店または、下記の各営業所へご連絡ください。

発売元 マルヤマエクセル株式会社　製造元 株式会社丸山製作所

インターネットホームページ・アドレス　http://www.maruyamaexcell.co.jp

本　　社：〒130-8567 東京都墨田区緑1-2-10　TEL 03（5600）9811　FAX 03（5600）9817
東北営業所：〒981-1106 宮城県仙台市太白区柳生2-23-1　TEL 022（748）4515　FAX 022（748）4516
防災事業部 東京・千葉営業所：〒283-0044 千葉県東金市小沼田1624-1　TEL 0475（52）8755　FAX 0475（52）5999
西日本営業所：〒567-0846 大阪府茨木市玉島1-20-12　TEL 072（634）3741　FAX 072（636）6040
西日本営業所名古屋事務所：〒481-0038 愛知県北名古屋市徳重御宮前8
九州営業所：〒818-0041 福岡県筑紫野市上古賀4-9-1　TEL 092（919）1400　FAX 092（921）3399

P/N. 139570-02　15.01 TAP/F